

会で決定されました。

米の消費量減少に伴う需要量の見直しや、新型コロナウイルス感染症拡大の影響による外食産業での消費量減少で、秋田県の生産の目安は、生産数量389,000t、面積換算で67,417haとなりました。

これを受けまして、藤里町の生産の目安も、前年より6t減の2,212t、面積換算で1.09ha減の404.39となりました。

そして、これに基づきまして、各農家への令和4年産米の目安は、昨年と同様に水田を耕作している全農家を対象に同率で算定し、その目安を方針作成者であるJAあきた白神と町農業再生協議会の連名により、2月18日に通知したところ

です。前年より6t減少した生産数量につきましては、方針作成者であるJAが、国からの各種交付金を見据え、営農計画の取りまとめを行うこととしていますが、食用米から飼料用米以外の高収益作物への転換が求められていることから、国の農業施策の変動を踏まうえで、町独自の事業を令和4年度当初予算に盛り込んでいます。

◇教育関連について

令和3年度分の藤里町立義務教育学校藤里学園第二期工事につきましては、管理棟や高学年棟の改修工事を行いました。2月末時点での進捗率は全体で48.5%となっており、3月25日予定の第二期工

事完成検査に向け、各業者とも各種機器の試運転や仕上げ清掃の段階に入っている状況です。

2月下旬に予定していました「令和3年度藤里町スポーツ・文化栄誉賞授与式」につきましては、県内の警戒レベルや管内の感染状況、児童生徒への感染防止対策などに鑑み、教育委員の皆様と協議・検討した結果、中止と決定しました。このことから、スポーツ部門では、中学生2名、高校生2名、大学生1名の計5名の個人と、藤里スポーツ少年団野球部門1団体に、文化部門でも小学生1名、中学生1名、高校生3名の計5名の個人と、藤里中学校1団体の該当者に対して、個別に賞状や記念品をお贈りさせていただいています。

国際交流員として学校の授業や英語塾で活躍していただいていますブランドン先生が、今月末をもって退職することとなりました。特に英語塾においては、児童生徒に外国語に興味を抱かせるよう、映像を用いたり、自分で教材を考案するなど、積極的に取り組んでいただいていますし、また、学校では教師とコミュニケーションを図りながら、外国語授業にご尽力いただいています。今後は母国に帰り、「得意の日本語を活かして頑張りたい」と申していますので、ブランドン先生の今後のご活躍を祈念するとともに、新たな国際交流員に期待したいと思います。

◇新地域おこし協力隊について

まいたけセンターを拠点とし、白神まいたけの生産・販売・事業経営を習得し、起業を目指す活動を内容とする協力隊に男性の方1名、森のえきを中心とした湯の沢エリアを拠点とし、旅行商品の企画開発・販売などを通じ、ツーリズム事業の起業を目指す活動を内容とする協力隊に女性の方2名となっています。2名のうち1名は、先にご紹介しました男性協力隊員の方と御夫婦で、小さなお子様も含め家族3人で東京都からの移住となります。また、もう一人の方は、青森県出身の方ではありますが、イタリアからの移住となっています。この方々は先に着任されている方々（関口さん・宮野さん）とも連携し、当町で暮らす豊かさを伝えていく取り組みとともに、当町にある恵まれた環境を活用し、収益や波及効果を生み出す原動力となる人材となれる事を期待していますので、ご支援のほどよろしくお願いいたします。

なお、この3名は令和3年度に着任予定でありましたが、コロナ禍による影響や現在お勤めの会社の事情等により、4月1日からの着任になりますことも含め、ご報告させていただきます。

主な審議内容

◇特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

- ◇職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- ◇藤里町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について
- ◇藤里町特定個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について
- ◇分収林設置の一部変更について
- ◇町有財産の無償貸付けについて

当初予算額と決算額の推移（一般会計）（単位：万円）

